

院外報

LINKりんく

25号

平成30年
12月

理念

思いやりの心を持って、患者さん中心の医療を実践します。

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、安全で信頼される病院を目指します。
2. 専門性を生かし、質の高い急性期医療を提供する病院を目指します。
3. 医療・福祉施設との連携、医療人の育成を通じて地域に貢献する病院を目指します。

新事務長のごあいさつ



事務長
水澤 清隆

私は本年4月から新潟中央病院事務長としてお世話になっております水澤でございます。関係する皆様にご挨拶をする暇もなく就任半年が経過してしまいました。未だ至らぬところが多々あるかと思いますが、新潟中央病院ともども御愛顧いただきますようよろしくお願い申し上げます。

さて、当院の診療体制は、整形外科の全分野をはじめ内科、形成外科、歯科口腔外科のスタッフにより急性期から回復期までのリハビリテーションにも力を入れ、すべての分野で急患にも対応しており、患者さん一人ひとりに最適なきめ細かい医療サービスを提供できるように努めております。

当院との病診連携におきまして、日ごろから円滑な患者さんの紹介等が行われていることは、地域の病院、医院の先生、医療スタッフの皆様のお蔭であると改めて感謝申し上げます。今後も登録医を増やし、地域の医療機関の皆様との「顔の見える連携」を強化して、円滑な医療サービスの提供に努めてまいります。

また、当院との医療連携のあり方につきまして、お気づきの点など忌憚のないご意見をお聞かせいただきたく、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後となりますが、地域医療を担う皆様の益々のご発展をお祈りして、挨拶とさせていただきます。

医師交代のお知らせ

転出/平成30年9月30日付
転入/平成30年10月1日付

転出

整形外科
(一般整形)

なかやま じゅんべい
中山 純平

医師 (H25年卒)

歯科・口腔外科

しまざき たいと
嶋崎 太刀

歯科研修医
(H30年卒)

整形外科
(一般整形)

くさべ ゆうた
草部 雄太

整形外科専攻医
(H27年卒)

転入

整形外科
(一般整形)

こむたゆうき
小牟田佑樹

医師 (H27年卒)

あおぞら新津整形外科

新潟市秋葉区程島1878-2
ショッピングセンタータウン403内
☎ 0250-21-2227

多くの人が悩まされる腰痛・膝痛などの原因をできるだけ早期に的確に診断し、その後の症状悪化をできるだけ食い止めるとともに、現在ある症状を軽減するべく患者様それぞれに最適な治療を提供できるよう努力しております。

当院では、理念といった形式的な文言は掲げておりませんが、職員には「自分が患者だったらかかりたいと思える診療所となるように」と指導しております。

受診されたときには、「何かあったらまた来ます」と言っていただけるような地域の皆様に愛され頼られる診療所を目指して、職員一同精一杯努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

当院では土日の診療も行い、初診の方でもパソコンや携帯から受診予約をして頂くことができます。予約の無い方でも携帯電話などへの自動呼出し機能のある予約システムの導入と、事務処理でお待たせする事の無いカルテ・会計混合型の電子カルテシステムを導入することで診察前後の待ち時間を減らし、受診に伴う時間的なストレスを可能な限り少なくしていただけるよう工夫しております。付添いでいらっしゃるご家族の方々も含めて、お忙しい時間を有効活用できるよう是非ご活用下さい。

新潟中央病院様にはいつも快く入院や手術適応の方の受入をしてくださり大変助かっております。今後ともよろしくお願いいたします。



院長
廣橋 達夫 先生

*** 診療時間のご案内 ***

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	—	●	●	●	●	●	●
午 後	—	●	●	—	●	●	—

午 前／ 8:30～12:00

午 後／ 14:30～18:00

休診日／月曜日・祝日

※受付は10分前より開始いたします。



趣味をお聞きました

メタボ体型にならないよう、日々運動を心がけておりますが、苦しい思いはしたくありませんし、それだと長続きしません。年をとってからも苦しくなく楽しく運動を続けることがモットーです。

最近はスラックライン（幅 5cm のバンドを歩く綱渡り）をやっていて、30M位のものであれば安定して渡れるようになりました。

ごあいさつ



院長
山崎 昭義

平素よりご理解、ご協力頂きまして誠に有難うございます。皆様のお蔭で、当院は開院 50 周年という節目を無事迎えることができました。私自身は当院に来て 23 年が経ち、開院後の半分近くの期間を経験してきたこととなります。そして、病院長としては 9 年目となりますが、初心を忘れないように、少しでも地域の皆様のお役に立てるように常日頃から努力しております。

3 年前の 4 月から、当法人の理事長が柴田実新潟大学形成外科名誉教授（専門：四肢先天奇形を中心とした手の外科）に交代致しました。そのお蔭で、整形外科や形成外科を中心に、全科において、外来、入院患者数が増加し、より活気づいております。整形外科は、脊椎、上肢関節（肩、肘）、手、下肢関節（股、膝）、足、一般整形、骨粗鬆症、と幅広く、市中病院における全分野をカバーしております。これらの特徴を生かして、きめ細かい迅速な対応を常に心がけており、手術件数は年間 2700 件を超え全国有数です。またこれらの運動器疾患で加齢にともない複数の分野にまたがる患者様も増えてきており、院内の各分野が協力してより高い QOL の獲得を目指しておりますので、何でも遠慮なくご相談下さい。

また 2 年前の 4 月から、出資持分のある医療法人から持分のない社会医療法人として再スタートし、より公共性と透明性の高い病院経営を実践しております。

さて、当院ではオーダリング・電子カルテが導入されて 4 年が経過しました。最初は慣れるまでが大変でしたが、情報の共有化、一元化など非常に大きなメリットがあり、今やなくてはならない存在となりました。データの集積にともない、今後それを解析し有効に活用していきます。

さらに、新潟市医師会地域医療連携推進事業に参加させて頂き 4 年目を迎えました。地域の住民のみならず、医療機関にとっても使い勝手の良い病院を目指して、全職員が一致団結して努力しております。今後も登録医の数を増やし、地域連携を強化し、円滑な地域医療を目指していきます。

お気づきの点があれば、何でも遠慮なく貴重なご意見を頂ければ幸いです。今後ともご指導何卒宜しくお願い申し上げます。

平成30年11月3日(土) ANAクラウンプラザホテルに於いて、「社会医療法人仁愛会新潟中央病院創立50周年記念祝賀会」を行いました。

第一部講演会では、「骨粗鬆症による骨折ゼロを目指す取り組み」新潟大学医学部整形外科・リハビリテーション科教授 遠藤直人様、「新潟県における西洋医学の夜明け」日本歯科大学 医の博物館顧問 蒲原宏様よりご講演頂きました。第二部祝賀会は、遠藤教授、蒲原先生をはじめ、新潟大学医学部脳神経外科教授 藤井幸彦様、新潟大学医学部形成外科教授 松田健様より、御祝辞を賜り、新潟医療福祉大学名誉学長・新潟大学名誉教授 高橋榮明様より乾杯のご発声を頂き、和やかに会が始まりました。ご来賓16名、新潟中央病院OB、OG21名のご参加を頂き、盛大な会となりました。生花、祝電も多方面から頂きました。ありがとうございました。

51年目からも、設立当時の目的を忘れることなく、地域の先方と連携し地域の皆様のため努力してまいります。



表彰されました



第40回日本手術医学会総会 最優秀演題賞

「手術室スタッフの手指消毒剤携帯はSSIを低下する」

新潟中央病院 脊椎脊髄センター副センター長 和泉 智博

第25回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会 2018年度 Best Paper賞

「C5麻痺に対する予防的椎間孔拡大術を併用した
頸椎椎弓形成術における危険因子の検討」

新潟中央病院 脊椎脊髄センター副センター長 和泉 智博

第25回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会 Best Poster賞 金賞

「単椎間腰椎椎体間固定術において局所前弯獲得は
術後隣接椎間障害を減少させるか？」

新潟中央病院 脊椎脊髄センター 金城 純人



転入医師紹介



整形外科（一般整形） こ お た ゆ う き 小牟田佑樹 医師（平成27年卒）

この10月より整形外科に赴任しました小牟田佑樹と申します。あまり耳にしない苗字かと思いますが、鹿児島県に多い苗字で、私自身も高校まで鹿児島で過ごしておりました。その後、都内の薬学部を卒業、新潟大学医学部に入学、同大学整形外科に入局致しました。新潟市は街の規模や人の温かさが故郷に近く、大変住みやすく感じております。

これまで大学病院で半年間、長岡赤十字病院で一年間、一般外傷の経験を積んで参りました。当院でも引き続き四肢外傷の診療を担当させて頂きますが、症例豊富な当院での研修生活を非常に楽しみにしております。未熟で至らない点もあるかと思いますが、日々精進し努力を怠らず、そして患者様のQOL向上に努めて参りますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。

地域医療 連携室

代表TEL 025-285-8811
直通FAX 025-280-0283
E-mail renkei@nice-hp.or.jp

受付時間

月曜～金曜 午前9時～午後4時30分

社会医療法人仁愛会 新潟中央病院

〒950-8556 新潟市中央区新光町1-18

TEL 025-285-8811(代) FAX 025-285-4419

ホームページ www.nice-hp.or.jp

院長 山崎 昭義

発行人 地域医療連携室